

2020年8月28日

## 南島原市との地域経済活性化に向けた連携協定の締結 及び地域通貨事業の展開について

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）、株式会社親和銀行（取締役頭取 吉澤 俊介）及び株式会社十八銀行（取締役頭取 森 拓二郎）は、南島原市（市長 松本 政博）、株式会社ミナサポ（代表取締役 山口 周一）及び南島原市商工会（会長 白石 保）と、連携協定（以下「本協定」）を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定に基づいて、FFG、親和銀行及び十八銀行が有す金融ノウハウや顧客基盤、南島原市が有す地域特性、地域資源等を活用しながら、南島原市における地域経済の活性化や地域課題の解決に資する各種事業について、今後具体的な検討を進めてまいります。

### 連携協定の概要

#### 1. 連携内容

- （1）地域通貨事業の運営及び地域通貨の利用促進に関する事項
- （2）地域課題の解決に資する事業等の検討に関する事項
- （3）本協定に基づき実施される各種事業等から得られる情報等の調査分析に関する事項
- （4）その他相互に連携・協力が必要と認められる事項

#### 2. 締結日

2020年7月22日（水）

#### 3. 実施事項

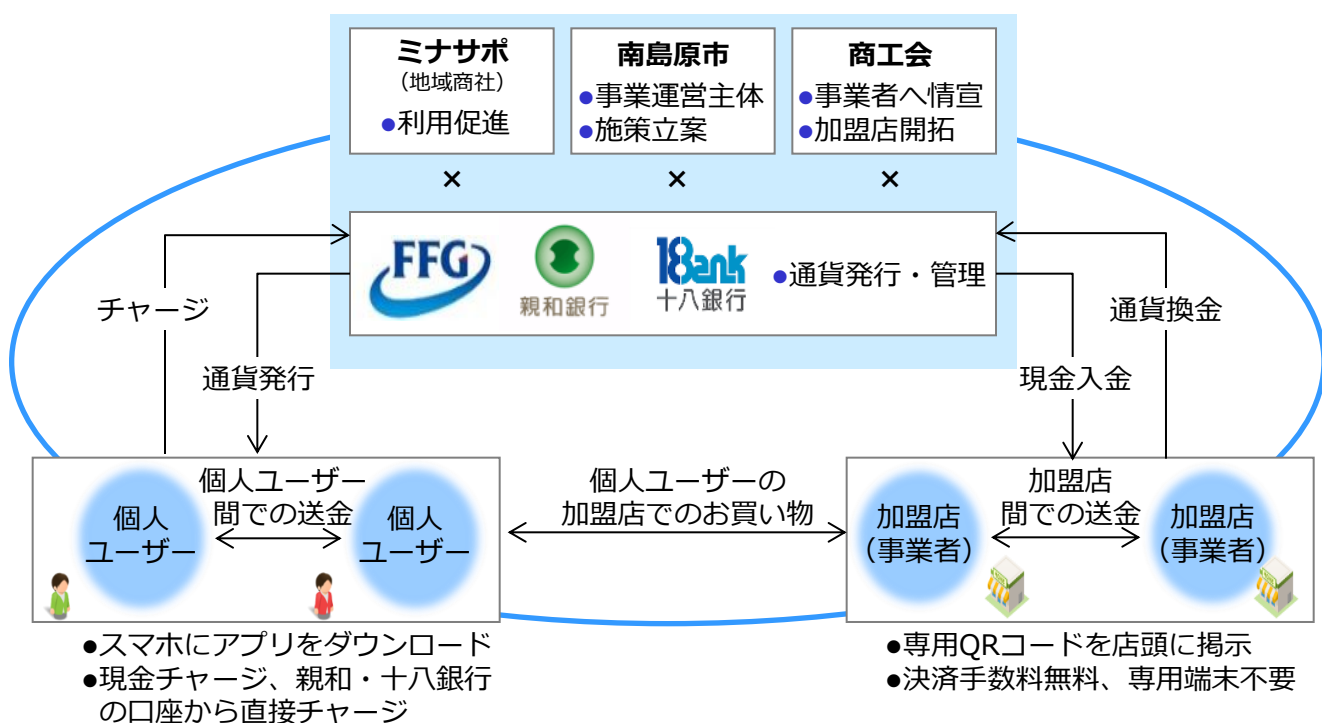
連携策の第1弾として、デジタル地域通貨プラットフォーム「MoneyEasy」を提供している株式会社フィノバレー（東京都港区、代表取締役社長 川田 修平）と共に、2021年2月のサービス開始を目指して、地域通貨事業の検討を進めていきます。

### 地域通貨事業の概要

- 本事業では、デジタル地域通貨を活用したキャッシュレスの決済手段をご提供することで、南島原市内における域内での資金循環の拡大を図ると共に、域外からの資金獲得等と併せ、地域経済活性化を図っていくことを目的としています。
- 地域通貨でご提供する機能は、以下を予定しております。
  - ①個人ユーザーの加盟店でのお買い物
  - ②個人ユーザー間での送金
  - ③加盟店間での送金

- 加盟店（親和銀行、十八銀行と契約した南島原市内の店舗）は、店頭に掲示するQRコードを使って決済を行います。さらに、地域通貨を使用している加盟店間で送金を行うこともできます。専用の決済端末は不要、かつ決済手数料も無料をご利用いただけます。
- 個人ユーザー（専用アプリを介して地域通貨をチャージしたお客さま）は、現金チャージに加えて銀行口座から直接チャージすることで、スマホアプリを通じたお支払いが可能となります。また、地域通貨を使用している個人ユーザー間で送金を行うこともできます。
- 今後は、行政の業務効率化や事業者の売上増強・業務効率化を図ると共に、市民の地域活動への参加促進や健康増進、地域情報の配信等、地域に密着した生活アプリになることを目指していきます。
- 併せて、昨今の新型コロナウイルスの情勢を踏まえ、ウィズコロナ・アフターコロナにおける事業者や市民の方々への支援ツールとしての活用策も検討していきます。

## サービスの全体像



### (参考)

#### 株式会社ミナサポ

代表取締役 : 山口 周一

所在地 : 長崎県南島原市西有家町長野1776番地

事業内容 : (1)小売電気事業 (2)IT人材育成事業 (3)AI/IoTソリューション事業 (4)産業支援事業 (5)地域発信事業

ホームページ : <https://minasapo.jp/>

#### 株式会社フィンバレー

代表取締役社長 : 川田 修平

所在地 : 東京都港区麻布台1-11-9 BPRプレイス神谷町9F/10F

事業内容 : デジタル地域通貨事業

ホームページ : <https://finnovalley.jp/>

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)ふくおかフィナンシャルグループ ビジネス開発部 担当：石躍・土田

TEL 092 - 723 - 2566